第２０課　の皿（しゅくだい）

Reading: II-B-C (pp.325-326)

# クラス　BE　　名前 ジェーソン

Before answering the textbook’s questions at page 326, please answer the following questions.

教書 (pp. 325-326)の『の皿』を読んで、下の質問にえましょう。

|  |  |
| --- | --- |
| a. | 「茶店の主人はあの皿がいくらか知らないんだ。だからあんなに高い皿をの皿に使っているんだ。そうだ！ 主人をだまして、あの皿をいただこう！」 |
| b. | 「わかりました。をさしあげましょう。」 |
| c. | 「無理でございます。このは私の家族みたいで、とてもかわいいんです。」 |
| d. | 「その皿はさしあげられません。」 |
| e. | 「かわいいだね。私はが大好きなんだ。前にをかっていたけど、どこかに行っちゃって……。ご主人、このくれないか。」 |
| f. | 「どうして。こんなきたない皿。いいだろう。」 |
| g. | 「これはとてもめずらしい皿で、一枚三百両もいたします。家においておくとあぶないので、こちらに持ってきているんです。それに、ここに皿をおいておくと、ときどきが三両で売れるんですよ。」 |
| h. | 「やった！ このの皿もいっしょに持っていくよ。」 |
| i. | 「じゃあ、三両払うからどうだ？」 |

(1)上のaからiを、男の言った(思った)ことと、茶店の主人の言ったことにけて[to split]みましょう。

|  |  |
| --- | --- |
| 男の言った（思った）こと | 茶店の主人の言ったこと |
| a,e,f,h,i | b,c,d,g |

(2) aからiをにならべてみましょう。[Arrange the alphabets, a to i, in the order they said.]

a →　 e　→　 c　→　i　 →　b　 →　h　 →　d　 →　 f　→ g

# **C.** 326ページの質問のえを、下に書いてください。

1.いなかに行って古い物を買い、江戸でそれを高い値段で売る仕事です。

2.一枚三百両です。

3.猫を買って、ご主人にを皿をいたします。

4.三両です。

5.いいえ。

6.時々猫が三両で売れるんです。

7.お茶店の主人はかしこいです。